○行者の洞

同じく峯吉川白滝の参詣路より東よりにあり、其高さ数十丈昔は、制吒伽、矜迦羅、火天、水天、風天、雷天などの霊軀がたつていたといわれるが、菅江真澄が訪れた頃は、自然石の神変大菩薩形、また左右の前童鬼、妙童鬼の三体よりなかつたという。また滝の洞といわれる洞穴があり、これには、金剛界の大日如来を安置したという。

（峯吉川）